

第4回福知山市行政改革推進委員会

日時：平成27年10月27日(火)

午後2時00分から

場所：市議会全議員協議会室

《 次 第 》

開会

1 委員長挨拶

2 議事

(1) 前回審議内容の確認等

(2) パブリックコメントの状況について

(3) 第6次行政改革大綱（案）について
○内容全般

(4) 答申内容の検討について

3 その他

閉会

【配布資料】

資料1 第3回 議事概要

資料2 行政改革推進委員会の意見及び第6次行政改革大綱への反映方針（第1回から第3回委員会まとめ）

資料3 パブリックコメントの状況

資料4 福知山市人口ビジョンにおける人口推移

福知山市行政改革推進委員会(第3回) 議事概要



第6次福知山市行政改革大綱の策定に向けて、10月13日(火)に第3回福知山市行政改革推進委員会が開催され、大綱(案)について審議が行われました。

審議概要は別添のとおりです。

行政改革推進委員会（意見書含む）の意見及び第6次行政改革大綱への反映方針（第1回から第3回まとめ）

資料 2

■とりまとめ版

ページ	大綱（案）の該当箇所		意見		市の考え及び第6次行革での対応	大綱（案）の修正	
	項目	方法	整理番号	内容		現行	変更案
-	-	意見書	No. 1	経常収支比率等の財政指標等の算出方法について表示をされたい。	図表内に算出式を表示する。 ・P.3「将来負担比率」・P.4「実質公債費比率」・P.4「経常収支比率」 また、算出式で専門的な単語については脚注を追加する。	記載なし	資料6のとおり
-	総括	第2回委員会	No. 2	外国人観光客を増加させる施策を展開してはどうか。	策定中の次期総合計画「（仮称）未来創造福知山」において、「外国人観光客の受け入れ態勢を強化する」という方向性を明示し、外国人向けの情報提供を充実させることを記載する。	記載無し	変更なし
-	総括	第2回委員会	No. 3	企業で優秀な人材確保するため、企業の労働環境を改善する必要がある。そのために、企業経営者の意識改革を促す取り組みが必要ではないか。	策定中の次期総合計画「（仮称）未来創造福知山」において、「就労環境の改善」という方向性を明示し、就労環境や労働条件の改善に向けた啓発を推進することを記載する。	記載無し	変更なし
P. 2	1 - (2) ア 一般職員数	第1回委員会	No. 4	職員の年齢構成等に関する資料を、次回に提出されたい。	第2回委員会で資料提出	記載なし	変更なし
P. 5	2 - (1) 経済情勢の停滞と人口減少の進行	第1回委員会	No. 5	図表6において、総人口に対する生産年齢人口の割合で表示されているとわかりやすい。他市との比較があればなお良い。	図表6に生産年齢人口の割合を追加し、他市との比較表を追加する。	記載なし	第2回会議資料6のとおり

ページ	大綱(案)の該当箇所		意見		市の考え方及び第6次行革での対応	大綱(案)の修正	
	項目	方法	整理番号	内容		現行	変更案
P. 13	—	第3回委員会	No. 6	大綱(案)13ページの「1 改革の基本方針」では、大綱(案)14ページの「2 主な取組事項」や実施項目(案)にあげられている防災対策の件について触れられておらず整合がとれていない。また、「基本方針1」の取組全てで市民満足度を図らなければならないという点も取られかねないので、もう少し文章を工夫してはどうか。	大綱(案)13ページの「1 改革の基本方針」に市民協働による防災対策の充実・強化を進める旨の文言を加えた上で、文章を整理する。	①市民協働によるきめ細かく市民満足度の高い行政施策と… ②記載なし	①市民協働により「きめ細かく満足度の高い行政施策」と… ②次の文章を3段落目に追加 また、災害等に対する防災力を一層高め、「市民とともに進める災害に強いまち」を実現します。
P. 14	透明性の高い市政の運営	第3回委員会	No. 7	過去のパブリックコメントの状況・効果について検証されているのか。	パブリックコメントについての総括的な検証はできていないので、今後調査のうえ、効果を確認する。 【参考】 H24～H27(現在)のパパコメの状況 ・実施数 23件 ・寄せられた意見数 180件 ・意見が無かった計画等 9件	記載なし	変更なし
P. 15	質の高い行政サービスの提供	意見書	No. 8	生産年齢人口(15～64歳)の減少対策として、LGBTの人にやさしいまちづくりを進めてはどうか。 ※LGBTとは、レズビアン(Lesbian)・ゲイ(Gay)・バイセクシュアル(Bisexual)・トランスジェンダー(Transgender)の頭文字をとった言葉であり、ここでは「性的少数者」の総称として使用しています。	内容としては、既存施策の改善を主として行っている行政改革よりも、前衛的な取組として総合計画に盛り込むほうが良いと考える。現在策定中の「福知山 未来創造プラン」に性的少数者対策の取組を行う旨を記載する。		変更なし
P. 14	役割分担に基づく市民協働の推進	意見書	No. 9	観光入込客数の増加させるため、長田野、アネックス京都三和工業団地での工場見学、特に日用品、薬、電池等、一般の人に興味がある企業の見学を行うことで産業観光を推進してはどうか。 また、現在よく使用する長田野工業団地のキャッチフレーズ「我が国産のキャッチフレーズを「内陸工業団地で日本一広い」として知名度アップを図ってはどうか。	策定中の次期総合計画「(仮称)未来創造福知山」において、住民や企業による自主的な観光まちづくり活動への支援を行うとしており、産業観光の取り組みについても「日本一広い」と断定できるだけの資料がないため、このフレーズの使用については長田野工業センターとも相談しながら慎重に対応したい。ただし、もう少しインパクトのある新たなフレーズについての検討は行いたい。 行政改革の取り組みとしては位置づけはない。	記載なし	変更なし

ページ	大綱(案)の該当箇所		意見		市の考え及び第6次行革での対応	大綱(案)の修正	
	項目	方法	整理番号	内容		現行	変更案
P. 13	-	第3回委員会	No. 10	大綱(案)13、15ページにおいて「行政サービス」と「公共サービス」との違いがわかりにくい。	脚注なし	脚注を追加 ・公共サービス：市民が、日常生活及び社会生活を円滑に営むために必要な基本的な需要を満たすためのサービスで、電力、鉄道等の民間により提供されるサービスも含む。 ・行政サービス：公共サービスのうち行政が行うべきもの。	
P. 13	-	第3回委員会	No. 11	大綱(案)13ページの取組の何をさしているのか読み取りにくい。	1段落目 …公共サービスのあり方とその他の提供手法について見直し、限られた資源を集中的に投下することによって効率的な行政経営を行います。	1段落目 …公共サービスのあり方とその他の提供手法について、選択と集中及び公民連携の考え方等による見直しを行うことで、効果的・効率的な行政経営を行います。	
P. 15	公民連携手法等による公共サービスの提供	第2回委員会	No. 12	市民サービス向上として図書館を月曜日も開館されたい。	記載無し	実施項目に、「図書館の管理運営体制の研究」の項目を設け、その中で月曜開館の検討も行うこととする。	
P. 15	公民連携手法等による公共サービスの提供	第3回委員会	No. 13	実施項目(案)「各種団体への補助金等の関与の見直し」補助金申請の事務の中で、現在甘いいと思われれる書類決算の取り方や領収書添付といったところの見直しも検討されてはどうか。	記載無し	変更なし	

ページ	大綱(案)の該当箇所		意見		市の考え及び第6次行革での対応	大綱(案)の修正	
	項目	方法	整理番号	内容		現行	変更案
P. 15	公民連携手法等による公共サービスの提供	第3回委員会・意見書	No. 14	実施項目(案)「各種団体への補助金等の関与の見直し」個別の事業検証を徹底されたい。検証の結果、削減だけでなく増額ということも考えられたい。	実施計画に個別の事業検証を行うという文言を入れ、補助金等の見直しの中で実施する。	記載なし	実施計画にて修正 取組内容に「基本方針に基づく個別補助事業の検証」を加える。
P. 15	公共施設適正化の推進	意見書	No. 15	公共施設マネジメントの取組について、もともとスピーディーに現在10年の目標としているものを5年で実行できないのか。例えば、市有集会所、農村研修集会所施設については、5年でできないことはないかと考える。	目標期間は、現在策定中の公共施設マネジメント実施計画と同じ期間としている。市有集会所・農村研修施設については、基本的には利用自治会へ移譲することとされているが、利用形態が様々であること、移譲により維持管理費等の負担が生じること、移譲のために地域が法人格(認可地縁団体)を取得する必要があることから、一方的な移譲は困難な状況にある。よって公共施設マネジメント計画の推進にあたっては、施設所管課により地域説明を行い、計画趣旨の深化を図った上で、譲渡に係る意見や要望などを聴取したところである。これららの意見や要望も踏まえて、移譲案件等を規定したガイドラインを作成し、市と地域の合意形成を図り、合わせて譲渡施設を有効に活用していただくための協議期間も考慮して事業期間は定められたものである。		変更なし
P. 16	歳入の確保	第3回委員会・意見書	No. 16	実施項目(案)「ふるさと納税の推進」整備し、広報等を工夫する。期待できると考える。また、起業支援にも繋がる。	記念品(特産品)の更なる充実やクレジットカード決済の導入等に加え、庁内体制、広報、寄付金の使途についても工夫をすることによって目標増収額を増額する。	実施項目(案)取組目標「5年間で20,828千円の増収」	実施計画にて修正 取組目標「5年間で46,571千円の増収」
P. 16	歳入の確保	第3回委員会	No. 17	実施項目(案)「企業誘致の推進による税収増」年に1件の誘致では少ないのではないかと考える。年に2件の目標とされたわけではない。	2002年の誘致開始以来の実績は0.6件/年であり、年に1件でも目標としては低くなく、実現へのハードルはかかなり高いと考えている。しかしながら、行政改革期間の5年間で5件誘致できれば良いということではなく、それ以上の誘致を目指すことは当然であり、実施計画にて「6件以上の誘致を目指す」という目標とする(金額は5千万円のままで)	実施項目(案)取組目標「1企業誘致/年」	実施計画にて修正 取組目標「5年間で6件以上」

ページ	大綱(案)の該当箇所		意見		市の考え方及び第6次行革での対応	大綱(案)の修正	
	項目	方法	整理番号	内容		現行	変更案
P. 17	効率的で効果的な行政体制の確立	第3回委員会	No. 18	議員定数の削減を図りたい。	記載なし	変更なし	変更なし
P. 17	効率的で効果的な行政体制の確立	第3回委員会	No. 19	実施項目(案)「定員の適正化」行政改革としては、正職員の人数の削減だけでなく臨時職員賃金を含めた人件費全体の削減を図っていくスタンスで考えるべきである。	本市において臨時職員は一時的・繁忙的な業務の補助に雇用しており、嘱託職員は、行政ニーズの多様化や法令等配置義務により専門職として雇用が必要な業務に1年の有期で雇用しているところである。正職員の削減分を臨時職員等で補っていくということは考えておらず、また、行政事務の見直しにより臨時職員等も削減していくという方向である。このことから、第6次行政改革で目標としている正職員の削減による効果額は、人件費全体の削減効果として期待できるとなっている。	変更なし	変更なし
P. 17	効率的で効果的な行政体制の確立	意見書	No. 20	実施項目(案)「定員の適正化」消防職員、市民病院職員を除いた削減目標となっているのが気になる。消防職員及び市民病院職員の将来推移も提示すべきではないか。	消防部門については、高齢化社会に伴う救急ニーズへの対応と本市独自の課題である防災対策の充実の点から消防機能の強化を図っており、職員削減の対象から除外している。市民病院については、独立採算を前提に医療スタッフの充実を行っており、行政改革に基づく職員削減には馴染まないものである。今後マンパワー確保により、診療機能の強化を図り地域医療の発展に貢献していくこととしている。	変更なし	変更なし
P. 17	効率的で効果的な行政体制の確立	意見書	No. 21	「テレワーカー」制度を導入してはどうか。 ①行政内部において ②市の施策として	①行政内部の手段としては、その効果・実現性について研究・検討するべく行革実施項目に位置づける。 ②市の施策としては、現在策定中の「福知山 未来創造プラン」においてもICTの利活用で利便性の高い市民サービスを提供するとの方角性を示しており、「テレワーカー」についても選択肢の一つとして考えていきたい。既存施策の改善を主として行革改革には位置づけ難い。	①実施項目に、「テレワーク制度の研究・検討」の項目を設ける。 ②変更なし	①実施項目に、「テレワーク制度の研究・検討」の項目を設ける。 ②変更なし

ページ	大綱(案)の該当箇所		意見		市の考え及び第6次行革での対応	大綱(案)の修正	
	項目	方法	整理番号	内容		現行	変更案
P.17	第3 基本方針 4	意識改革に重点を おいた人材育成の 推進	意見書	No.22	実施項目(案)「人材施策推進 リーダーの育成」 ①誰がどのようにして人材バ ンクとして登録されるのか。 ②人材バンクの活動事例は。 ③企業への人権教育は過去に何を し、今後どうしていくのか。	①庁内各部から1~2名を選出し、3年間の 研修を経てバンク職員として登録される。 ②人材バンクは庁内の人権研修・啓発 に対する指導・助言へ従事することを任務 としている。 ③市が補助金を支出し、事務局を担ってい る企業人権教育推進協議会を中心に、企業 向け研修会・講習会の開催、啓発文書の作 成等を行っている。また、生涯まちづくり 出前講座に人権研修メニューを設け、依頼 に応じて職員が講座を実施している。とも 今後も、それらの活動を継続するととも に、更なる会員企業の参加を促すべく、広 く働きかけを行う。	変更なし
P.17	第3 基本方針 4	意識改革に重点を おいた人材育成の 推進	第3回 委員会	No.23	公共施設マネジメントを推進のた めには、全職員の意識改革が必要 ではないか。	公共施設マネジメントは市民の身近な施設 が対象となることから、削減ありきだけで はなくサービスの代替方法等についても丁 寧に対応できるような視点ももって、実施 項目(案)「職員の意識改革の推進」の中 で意識向上を図ることをとする。	変更なし

第6次福知山市行政改革大綱（案）に対するパブリックコメント募集の結果

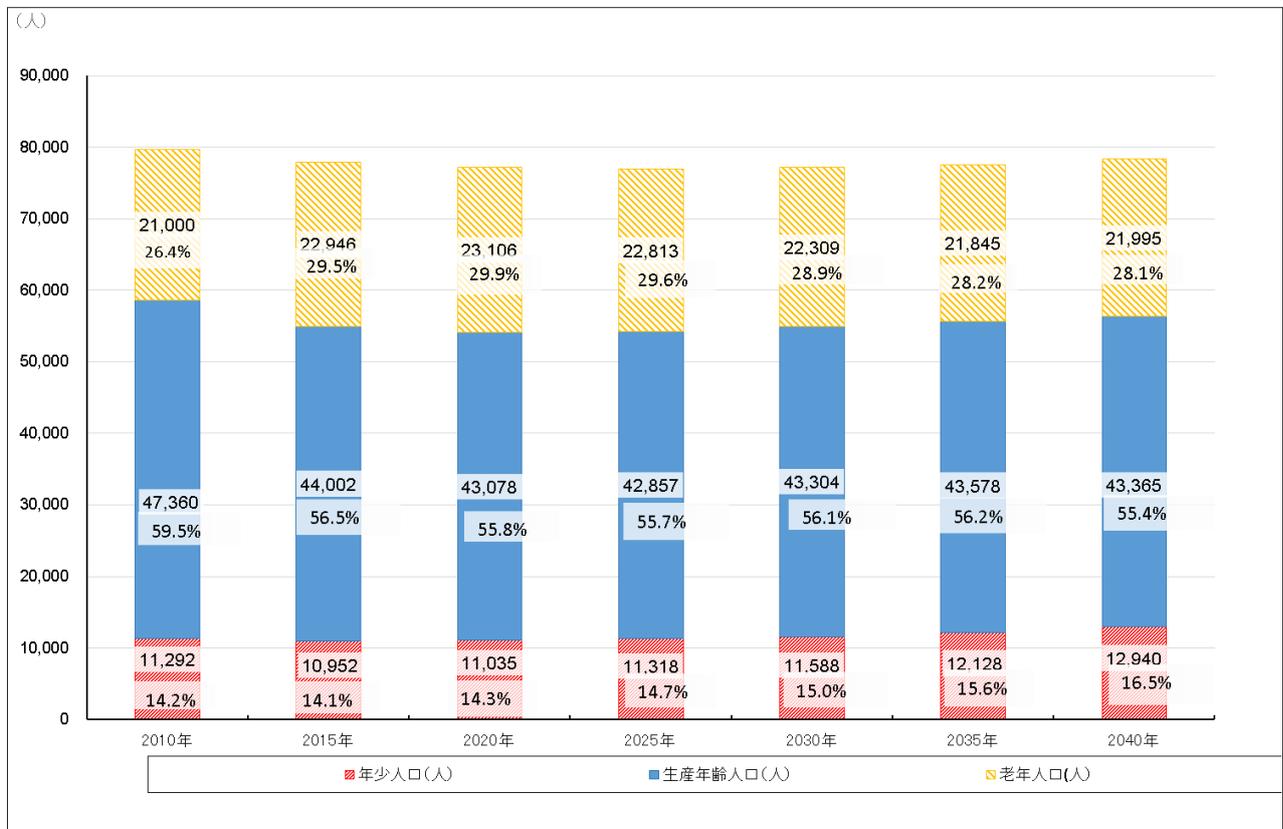
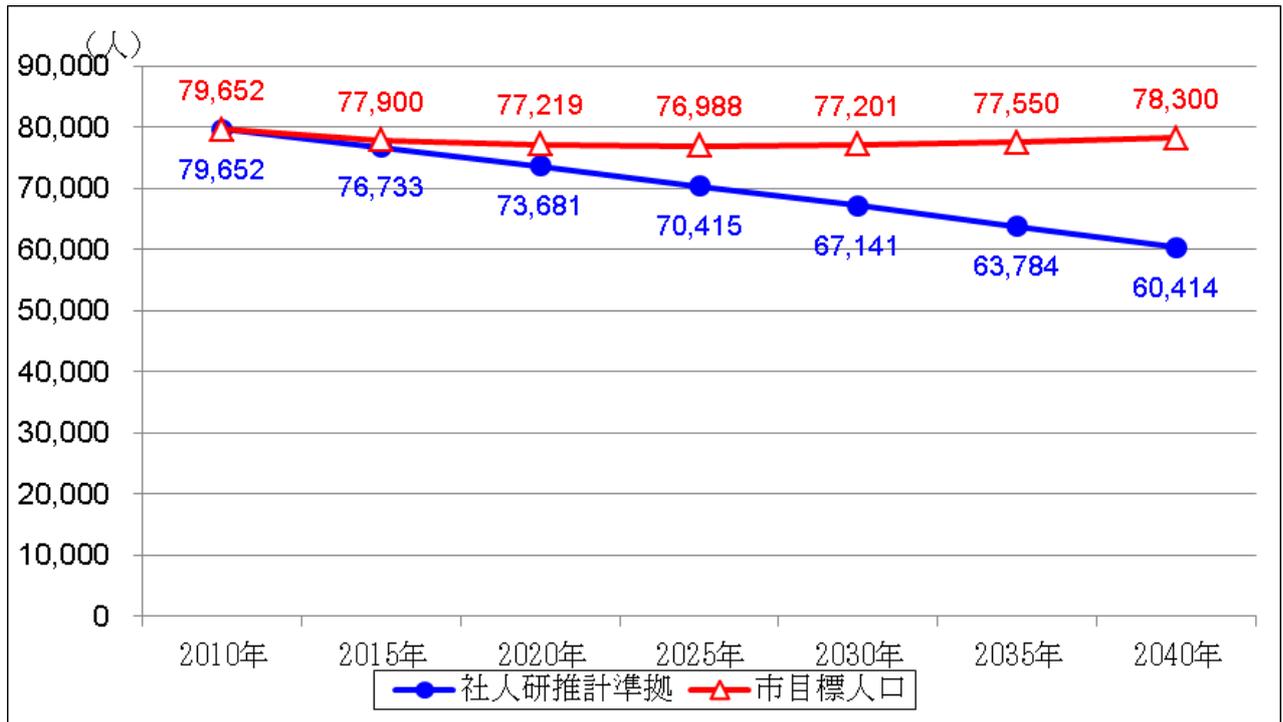
資料 3

- 1 募集期間 平成27年8月27日（木）～10月19日（月）
- 2 件数 3件
- 3 提出方法 電子メール（3件）
- 4 意見の概要と福知山市の見解

番号	分類	意見の概要	福知山市の見解【案】	修正の内容【案】
No. 1	第3-1 改革の基本方針	行政改革は、経費の削減、健全財政の実現を目指すとの印象があるが、大綱の案の中にはサービス向上や防災対策のことが入っている。サービス向上などは他の計画に入っているのではないか。もし入っているのなら無駄であり、これこそ改革すべきではないか。	福知山市では、経費の削減を伴わなくとも、事業手法の改善を行うことは行政改革の一環であると考え、大綱及び実施計画に計上しています。ご指摘のとおり、複数の計画に同じ取組項目が計上される場合がありますが、これにより大きな事務負担が生じるものではなく、問題ないものと考えています。	修正なし
No. 2	第3-3- (1) ア 公共施設マネ ジメントの推 進	公共施設面積の削減を目標としながら、公立大学を開学することは矛盾するのではないか。	福知山公立大学は、地方独立行政法人により市から独立して運営を行う予定であり、公営企業会計施設と同様に「公共施設マネジメントの対象施設」には該当しないため、大綱（案）の削減と公立大学の設置は矛盾しないものと考えています。なお、公立大学においては、徹底した業務改革を推進することにより、開学後の市からの補助金を極力低減させなければならぬと考えています。また、福知山市では、設置にかかる一時的負担は基金の活用にて賄うものの、大綱（案）においては、それによる減少分も含めて基金残高を回復させるという目標を設定しており、公立大学設置を財政面から担保する大綱（案）としてしています。	修正なし
No. 3	第3-3- (1) イ 職員の適正配 置	一般職員の数を削減する目標があるが、職員だけでなく議員の数も減らすべきではないか。	議員定数については、議会基本条例に基づき、議会改革の取組の中で、議員自らが検討されるものです。なお、今回のパブリックコメントによる意見については、市議会へもしつかりと伝えることとします。	修正なし

福知山市の将来目標人口について

将来目標人口 **2040年人口** : **78,300人**



この将来目標人口は、「**未来創造 福知山**」長期ビジョン及び福知山市まち・ひと・しごと・あんしん創生人口ビジョンで使用し、今後の市の人口フレームではこの数値を使用する。